

## 会議録

- 1 会議の名称 令和5年度第1回熊取町子ども読書活動推進連絡協議会
- 2 開催日時 令和5年5月29日(月) 13時30分～14時30分
- 3 開催場所 熊取町立熊取図書館2階ホール
- 4 議題 案件1. 委員長の選出  
案件2. 令和4年度熊取町子ども読書活動推進事業報告及び  
令和5年度熊取町子ども読書活動推進事業予定について
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0人

### 7 審議会等の概要

#### ●案件1 委員長の選出

委員の互選により 委員長 長見元雄氏(熊取町中学校長 代表)

委員長の指名により 副委員長 大谷実千代氏(乳幼児専門部会 代表)

#### ●案件2 令和4年度熊取町子ども読書活動推進事業報告及び令和5年度の熊取町子ども読書活動推進事業予定

#### 【事務局からの説明】

①住民提案協働事業として「エンタメ KUMATORI」を実施し、提案メニューの中で、インスタなどのSNSを活用した図書館行事などの情報発信を行った。引き続き令和5年度も実施する。

②ブックスタートのスタッフとして令和5年度から新たにNPO法人ホームビジット・とんとのスタッフが加わるため、令和4年度に引き続きスタッフへの研修や支援を行う。

③令和4年度に貸出・返却業務や図書データの管理を行う学校図書館図書検索システムと子どもたちがタブレットで検索できる「ぼけっと図書館」を導入した。さらに、子どもたちが学習に活用したり、借りたい本を検索できるよう「ぼけっと図書館」の一層の活用について検討する。

④令和4年10月に導入した熊取町電子図書館の活用方法について、学校、学校教育課、図書館とで検討する。

⑤学校図書館の蔵書や資料の活用方法、選書等の参考にするため、児童・生徒へのアンケート調査の内容や実施方法を学齢期会議の中で司書教諭と学校図書館司書と検討する。

【委員からの主な意見等】

- ・児童・生徒へのアンケートを取る予定だが、検討は必要だが中学校であればタブレットを活用して実施することは可能では。
- ・5月8日以降、ほぼコロナ前の形に戻せることは戻しつつ、コロナ禍で変更して良かったことは継続していく。
- ・コロナ禍で出来ないことが多い中で、子どもたちが中心となって主体的に活動してきた部分は、今後も大切にしていきたい。
- ・学校だけではなく、町全体、そこには子どもを取り巻く社会も含め家庭にアプローチし、紙の手触りなど五感で楽しむことができる絵本などを小学生以下の子どもたちには提供する必要がある。小学校では、再開したおはなしキャラバンを見た子どもたちの表情も良く、子どもだけでなく、大人にとっても良い取り組みだとあらためて思った。
- ・熊取の強みは、子ども読書活動推進計画に基づき、乳幼児期からずっと読書に親しんできた経験があるから、中学生ぐらいになれば絵本の読み聞かせを下の子どもたちに聞いてもらいたいという気持ちになり、Zoomを使った読み聞かせであっても、熊取だからこそ行えたと思う。
- ・図書館は、自分がやりたいことを実現していくために支えとなる場所。そのため、自分で本を使って調べることができれば、必ずしも本を借りるわけではないので、読書活動とは、本の貸出冊数だけを見るものではない。
- ・「地域における読書バリアフリー体制強化事業」という国の事業があるが、子ども読書の中では、「5. 支援が必要な子どもへの読書環境の整備」ということで、多様な資料の提供を行っている。また、小学3年生の図書館見学では、点字本など色々な資料を集めていて、図書館には色々な人がどんな状況であっても楽しめる資料を提供していることを伝えている。

8	審議会の情報名称	名称	熊取町子ども読書活動推進連絡協議会
		根拠法令等	熊取町子ども読書活動推進連絡協議会設置要綱
		設置期間	平成21年4月13日～
		所掌事項	子ども読書活動推進計画に関すること
		委員数	13人

9 担当課 図書館